**大阪府消費生活センター　1２月の相談件数（速報値）**

**相談件数 651件（対前月比12.2％増、対前年同月比4.5％増）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 順位 | 相談内容 | 相談件数 |
| １位 | 化粧品 | 35 件 |
| ２位 | 賃貸アパート・マンション | 28 件 |
| ３位 | 紳士・婦人洋服 | 26 件 |
| ４位 | 健康食品 | 21 件 |
| ５位 | インターネット接続回線 | 20 件 |

**全体　上位５件**

・1位の「化粧品」に関する相談については、美容液、シャンプーや毛染めトリートメント等の「定期購入」の相談が 35件のうち26件でした。「お試しだけのつもりで注文したところ、定期購入になっており解約できない」等の相談がめだちました。

・2位の「賃貸アパート・マンション」については、退去に関する相談が28件のうち15件でした。原状回復費用に関する相談がめだちました。

・3位の「紳士・婦人洋服」については、26件のうち21件がインターネット通販の相談でした。「前払いで代金を振り込んだが商品が届かない」、「違う商品が届いた」等の詐欺的なサイトによる相談がめだちました。

・4位の「健康食品」については、ダイエットサプリ等の「定期購入」の相談が21件のうち16件でした。1位の「化粧品」とあわせると、「定期購入」に関する相談は合計42件で多くの相談が寄せられています。

・5位の「インターネット接続回線」については、訪問販売による相談がめだちました。（参考：<http://www.kanshokyo.jp/fumagazine/jirei/j202201.pdf>）

・新型コロナウイルス関連の相談 は19件で、12月の全相談件数の2.9%でした。主な相談内容は、「航空サービス」（コロナウイルス感染症の影響で欠航になった航空券の返金条件に 納得できない等）についての相談が2件、「エステティックサービス」（コロナウイルス感染症の影響で店が休業したり、通うのを控えたことによる返金トラブル等）についての相談が2件等でした。

**６５歳以上　上位５件**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 順位 | 相談内容 | 相談件数 |
| 1位 | 魚介類 | 8 件 |
| 2位 | 賃貸アパート・マンション | 7 件 |
| 3位 | 工事・建築 | 6 件 |
| 4位 | 移動通信サービス | 5 件 |
| 4位 | 医療サービス | 5 件 |

1位の「魚介類」については「電話で海産物のセットを強引に勧められ、購入してしまった」等といった、電話勧誘による相談がめだちました。



消費者ホットライン１８８番（局番なし）

府内市町村の消費生活相談窓口は[こちら](http://www.pref.osaka.lg.jp/shouhi/madoguchi/shi.html)